

## きかん紙

260号

1993.7.7

横浜室内合唱団発行

うっとうしい雨が続いています。健康が心配されます。合宿も、あと約1ヵ月後に迫ってまいりました。今のところ、演奏会が迫ってくることもなく、平穩で楽しく歌うことができますね。ゆったりとできるときになるべく力を蓄えたいものです。音程を念入りにとること、良い発声を心がけること、パートで音をそろえること等、課題はたくさんあります。楽なときは、つい体も楽をしたいと思い、何となく力をぬきがちになりますが、ここで頑張っておきたいものですね。最近の練習では、歌う姿勢にそれぞれの団員が気をつけているようで、良くなってきたと思います。歌い始めのときのねらいがもう少しかなと思われま

す。団員も、久米さん、依田さんが参加するようになって、これで私は楽になるかなと思っていたとき、中西さんが福山へ転勤になって、なかなかうまく行かないものですね。長谷川さんのご主人も名古屋に単身赴任になったそうです。先週は、野口さんという方が見学に来られました。小学校のときに合唱をしていたとのことで、ヨゼフ学園の卒業生ということ。ずっと来ていただけるとよいのですが...。各パートで4人以上が歌っていると、呼吸も楽になって曲にも豊かさが出てきます。

### 合宿の予定

大まかな予定としては、

13日(金) 昼には山中湖について昼食をみんなでしたい。

車で行かない人は新宿からの直通バスが便利だということです。

(今井さんの調査に拠る。)

14日(土) 午前中練習、午後から付近の低い山(三国峠)へハイキングをする。

夜は花火を上げたい。

15日(日) 午前中練習を少ししてから、湖畔に出て昼食をしたあと解散をしたい。

往路と同様、直通バスが便利だということです。

(今井さんの調査に拠る。)

練習曲目は、今のところ、「ディズニー・コーラス・アルバム」

「月光とピエロ」

「湯山昭」の合唱曲

を中心にして、愛唱歌等となります。

合宿について何かアイデアのある方は、今井さんまたは眞形までお知らせください。

七夕ですね。